



福島発世界へ～マーシャル諸島のヒバクシャに学ぶ実践的調査研究

マーシャル諸島 現地調査報告会

(トヨタ財団共同研究)

2014年10月5日 (日) 13:30～

場所：コラッセふくしま（福島市三河南町1-20）4階402号会議室

概要：米国がマーシャル諸島で実施した水爆「ブラボー」実験（1954年）から2014年3月で60年を迎えました。福島や首都圏の大学生、研究者、ジャーナリストが現地を訪ね、記念追悼式に出席し、現地の人びとと交流しながら調査を行いました。この報告会を開催します。私たちの歴史と未来を、福島と日本とマーシャル諸島を結び、お互いに考える機会にしたいと考えています。

参加費：資料代500円（どなたでもご参加いただけます）

ここに
ロゴを挿入

- 13:30～オープニング
—写真と映像で知るマーシャル諸島と原水爆実験
- 14:00～
マーシャル諸島で学んだこと
—現地調査参加学生からの報告
- 15:45～ディスカッション：福島とマーシャル諸島をつなぐ
—共同研究メンバー

交流会・懇談会

* 報告会終了後、コラッセふくしま6階『マルチパーパスルーム』にて懇親会（会費1500円）を予定しています

お問い合わせ：JAPAN PERSPECTIVE NEWS 藍原寛子

電話 024-525-4381

090-6851-4478

電子メール info@japan-perspectivenews.com

